

内閣府支援 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」 行動宣言に賛同

積水ハウス株式会社 代表取締役会長 阿部俊則は、2018年1月31日、内閣府男女共同参画局が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」の行動宣言に賛同いたしましたのでお知らせします。当社では、女性がいきいきと活躍できる環境の整備を一層進めてまいります。

「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言について

平成26年3月に首相官邸で開催された「輝く女性応援会議」を契機に、平成26年6月、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる企業の男性リーダーにより「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言が策定されました。

同行動宣言は、組織のトップを務める男性リーダーが、様々な女性の意欲を高め、その持てる能力を最大限発揮できるよう、「自ら行動し、発信する」「現状を打破する」「ネットワーキングを進める」ことを宣言するものです。

行動宣言に賛同する男性リーダーが、宣言に沿って具体的な取り組みを進め、取り組みの輪を社会的に影響力のある男性リーダーに広げていくことを目指しています。



「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言ホームページ

http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html

積水ハウスでは、住宅を通して社会問題を解決するというビジョンの実現に向け、女性の活躍を経営戦略に位置付けています。2006年に人事基本方針として「人材サステナビリティ」を宣言し、「女性の活躍推進」「多様な人材の活躍」「ワーク・ライフ・バランスの推進」を柱として推進してきました。

同年「女性活躍推進グループ」を発足、2014年2月には「ダイバーシティ推進室」に改組して女性の活躍推進を更に強化し、「女性のキャリア促進」「仕事と育児の両立サポート」「働き方改革」の3つの観点で、全員を当事者とする取り組みを行ってきました。

女性の活躍推進では、女性管理職の育成のため、2014年から「積水ハウス ウィメンズ カレッジ」（女性の管理職候補者研修）を開催しており、2年間単位で座学のみならず実践問題解決のカリキュラムを実施してまいりました。研修のプログラムには経営者層へのプレゼンテーションが組み込まれ、新モデルの提案、コストダウン、人材育成などの実践成果を生み出しています。

これらの女性活躍推進の取り組みは、IT技術などを活用した生産性向上や在宅勤務などの柔軟な働き方にも繋がっています。積水ハウスグループ企業理念の根本哲学「人間愛」を元に、全ての多様な人材が活躍できる働き方改革「わくわく ドキドキ 心躍る職場づくり」の取り組みを推進し、女性の活躍、育児・介護の両立支援などのダイバーシティ推進に一層取り組み、人間性豊かな住まいと環境の創造を進めてまいります。

積水ハウスのダイバーシティの取り組み <http://www.sekisuihouse.co.jp/company/diversity/>